

各所属長様

群馬県バドミントン協会
会長 日野昇
(公印省略)JOCジュニアオリンピックカップ 第37回全日本ジュニアバドミントン選手権大会
群馬県予選会の開催について(ご案内)

標記大会を下記のとおり開催いたしますので、多数参加されますようご案内いたします。

記

- 1 大会名 JOCジュニアオリンピックカップ
第37回全日本ジュニアバドミントン選手権大会 群馬県予選会
- 2 主催 群馬県バドミントン協会
- 3 主管 群馬県バドミントン協会事業本部・選手指導本部
群馬県高等学校体育連盟バドミントン専門部
群馬県中学校体育連盟バドミントン専門部

	ジュニア 新人の部	ジュニアの部
4 日 時 及び 会 場	・平成30年8月13日(月) シングルス 7時30分開場(予定) 8時30分開会 『伊勢崎市民体育館』	・平成30年8月12日(日) ダブルス 7時30分開場(予定) 8時30分開会 桐生大学グリーンアリーナ体育館 ・平成30年8月14日(火) シングルス 7時30分開場(予定) 8時30分開会 桐生大学グリーンアリーナ体育館
5 種 目	男女シングルス	男女シングルス・男女ダブルス
6 競 技 規 則	平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規定によるが、出場者が多い場合はポイント制限をすることもある。また、スコアリングシステムはラリーポイント制による。	
7 参 加 資 格	平成30年度(公財)日本バドミントン協会並びに群馬県バドミントン協会登録者で、次に該当する者。但し、両方の部の参加は認めない(新人の部とジュニアの部)	
	(1)中学生2年生以下(小学生も含む)の者 (2)平成30年度・県強化指定選手 (小6・中学1・2年生) (3)中学生は、(2)以外に ・各学校男女別2名以内 ・本年度の県中学生春季大会、個人戦シングルの男女ベスト32以内の者。 (4)小学生は(2)以外で、県小学生連盟からの推薦を受けた者。(男女各8名以内)	(1)本年度内に満18才に達しない者。 (2)シングルス・ダブルスを兼ねることができる。 (3)高校生は、 ・男女シングルス各学校3名以内。 ・男女ダブルス各学校5組以内。 ・平成30年度国体県予選会で個人戦シングルスにおいてベスト16以内に入った者及びダブルスにおいてベスト8以内に入った者。(有資格者がダブルスに出場する場合、パートナーは無資格者でもよい。ただし、シングルスで有した参加資格はシングルスのみ有効であり、ダブルスにその参加資格は適用されない。また、ダブルスで有した参加資格はダブルスのみ有効であり、シングルスにその参加資格は適用されない。) * 上記のシングルス3名、ダブルス5組には含まれないが申込みは行うこと。 (4)中学生は、 ・平成30年度県強化指定選手(中3) ・本年度の県中学生春季大会 個人戦シングルスベスト8以内の者 個人戦ダブルスのベスト4以内の者 ※ ダブルスのペア編成については、その他 (5)を参照してください。

		ジュニア 新人の部	ジュニアの部
8	競技方法	各種目ともトーナメント方式により行う。	
9	使用シャトル	今年度(公財)日本バドミントン協会 検定球(水鳥球)を大会本部で用意する。	
10	参加料	シングルス 1名 500円 ダブルス 1組 1,000円 (当日の受付時に納入ください。)	
11	表彰	男女とも1位～3位を表彰する。	
12	申込み	<p>中学生は、新人の部もジュニアの部もすべて、下記宛に申し込む。 平成30年7月27日(金)までに</p> <p>〒376-0002 桐生市境野町6-1673 桐生市立境野中学校内 後 閑 二 郎 宛 TEL 0277-44-4249 FAX 0277-44-4239 Eメールアドレス sakainochu@city.kiryu.gunma.jp</p> <p>なお、申込書の記載内容は、プログラム以外には使用しない。</p> <p>※ 申込書の記載内容は、試合結果等をホームページに記載することがあります。 ※ 受付業務上、7/20(金)～7/27(金)の期間で下記の申込み手続きを行って頂きますようご協力願います。</p>	<p>高校生は、平成30年7月27日(金)までに、下記宛に申し込む。</p> <p>【申込み手順】 ①メールで添付し申し込む(必須) ②印の押されたものを郵送(必須)</p> <p>〒373-0809 太田市茂木町380番地 県立太田工業高等学校内 平 間 章 雄 宛 TEL 0276-45-4742 FAX 0276-48-5158 Eメールアドレス akio-hirama@edu-g.gsn.ed.jp</p>
13	組合せ	主催者一任のこと	
14	その他(1)	<p>第37回全日本ジュニアバドミントン選手権大会の出場者は、県予選会の結果を参考に、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ジュニアの部」の出場枠—男女各1シングルス・男女各1ダブルス ・「ジュニア新人の部」の出場枠—男女各2シングルス <p>を県バドミントン協会選手指導本部で協議し決定する。 なお、前述の参加資格をふまえ、次に該当する選手は県予選以下に出場しなくても本大会の出場権が与えられる。</p>	
		(1)平成30年度全国小学生ABC大会Aの部、2位以内の者。	<p>(1)平成30年度全国高等学校選手権大会ランキング、男女シングルス32位以内、ダブルス16位以内の者。但しダブルスの組み替えは認められない。</p> <p>(2)平成29年度全国高等学校選手権大会ランキング、男女シングルス8位以内、ダブルス4位以内の者。但し、ダブルスの組み替えは認められない。</p> <p>(3)平成30年度全国中学校大会ランキング、男女シングルス8位以内、ダブルス4位以内の者。但し、ダブルスの組み替えは認められない。</p> <p>(4)前年度の本大会において次に該当する者。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校1年生で男女シングルス8位以内、ダブルス4位以内の者。 ・中学校3年生以下で男女シングルス16位以内、ダブルス8位以内の者。但し、ダブルスの組み替えは認められない。
		(2)大会中の事故、ケガの責任は一切負わない。	
		(3)審判は、敗者審判制です。各学校で必要な人数を確保してください。	
		(4)今大会の結果は、第18回全日本ジュニアグランプリ大会の選手選考の参考資料とする。高校生は、今大会の結果を県高校新人大会個人戦のシード決定参考資料の一部とする。	
		(5)ダブルスのペアは、同一校で組まなくてもよいが、同一都道府県内に限る。その場合、両者が7の参加資格を有すること。	